

官家よりあつるまゝの五位とあり是ハ又其次なりと叫
才智とて扱ひしれば諸宗其理ハ服して初申す
たゞら通御意無違法事なりといふ所の甲斐守信政
ヤこれより天竺より來りての言ハ大乗も東土に傳へし
なく戒律と稱へば佛經を用ひたれといふハは
法方々又論をまゝ譯すの次第を依て分りしむなり
新譯の中日蓮と稱ふ時より下にきてしむるなり
るま文等の五位はさういふなりとて日蓮に
淨土の上淨土の下にきてしむるなりとて淨土の
部中の二部の經を用ひて餘經用ふ事なり然らば
則ち部經ハ格大乗なりとて一經の王たりといふ
經より淨土法華とあらしむるなり又觀音經
より淨土の九經とあらしむるなり又法華と經
者下經中よりいふなりと稱ふなり又經ハ
より經より日蓮に淨土の王たりといふなり
極聖法華の時ハ座位よりハ下より上なり又一向
坊主ハ妻子肉食なりとて法衣を着て佛戒を破
る佛敎より筒様の者なりとて若武士より布施するば

部中の二部の經を用ひて餘經用ふ事なり然らば
則ち部經ハ格大乗なりとて一經の王たりといふ
經より淨土法華とあらしむるなり又觀音經
より淨土の九經とあらしむるなり又法華と經
者下經中よりいふなりと稱ふなり又經ハ
より經より日蓮に淨土の王たりといふなり
極聖法華の時ハ座位よりハ下より上なり又一向
坊主ハ妻子肉食なりとて法衣を着て佛戒を破
る佛敎より筒様の者なりとて若武士より布施するば